

国保の特定健診 特定保健指導の 現状と結果報告

恐ろしい 生活習慣病

生活習慣病の多くは、目立った自覚症状がないまま静かに体をむしばみ、偏食、運動不足、喫煙、ストレスなど、日常の生活が発症や進行に深く関わっています。

特定健診は、生活習慣病のもとである肥満・高血糖・高血圧を早期に発見し、生活習慣を改善することを目的としています。これらを放置すると、脳卒中や心筋梗塞など、重大な病気を引き起こす原因になります。

特定健診で 生活習慣を見直そう

特定健診は、身長・体重・腹囲測定、血液検査、

検尿、血圧測定等の検査を実施し、生活習慣病やメタボリックシンドロームを早期に発見して、重症化を防ぐための健診です。

特定健診には、医療機関で行う個別健診と市の行う集団健診があり、平成28年1月31日まで受診できます。※延長もできますので、詳細はお問い合わせください。

◆個別健診

個別健診受診希望の方は、医療機関に事前に申し込んでください。人間ドックを受診する際にも助成の対象となる場合があります。詳細はお問い合わせください。

【申込先】市民保険課

53・3115

◆集団健診

今年度の集団健診は、あと8回の受診機会があります。

す。希望する方は、受診日の1週間前までに健康介護支援課までご連絡ください。

【問い合わせ先】健康介護支援課 52・9282



1年に1回は 健康チェック

特定健診は、「昨年異常がなかったのに、今年は大丈夫」と思わずに、毎年受診してください。ご自身の数値がどの位置にあるか、また、昨年と比較して悪化していないかなど、毎年確認することが大切です。

また、「通院して定期検査を受けているのに、特定健診を受ける必要があるの？」という声をよく聞きます。治療の一環で受ける検査と、特定健診では目的

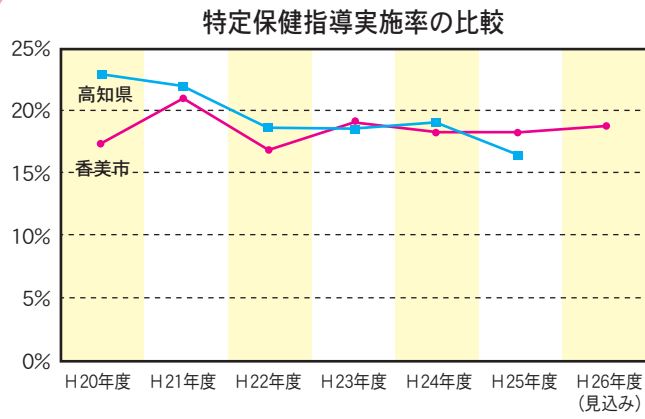
が異なります。必ずしも、特定健診の検査項目をすべて満たしている訳ではありませんので、1年に1回は特定健診を受診しましょう。

受診率43・4% 昨年度比08%増

平成26年度は個別訪問や、電話による受診勧奨を実施した結果、受診率が43・4%（推計値）に向上しました。しかし、依然として40歳代の若い世代の受診率は

年度	受診者数	受診率
21年度	2,128人	35.1%
22年度	2,117人	35.6%
23年度	2,220人	37.7%
24年度	2,400人	41.4%
25年度	2,466人	42.6%
26年度	2,469人	43.4%

※26年度は推計値



特定健診を受診した方の中でメタボリックシンドロームの恐れがある方へ、生活習慣を見直していただくために、けんこう香美ングセミナーなどの特定保健指導をご案内しています。

けんこう香美ングセミナー で生活習慣を改善しよう

5.4%下がりましたが、平成25年度では、1.4%上がっています。参加者の体重・腹囲については、どの年度も改善が見られており、過去5年間を平均すると体重は1.1kg、腹囲は1.9cm減少しています。



▲セミナーでは、生活改善の取り組みを6カ月にわたり応援し、ストレッチや筋トレ中心の運動教室を月1回行います。

特定保健指導に参加しない理由として、「仕事などで忙しい」「自分には必要がない」などの理由が多くなっています。現在身体がSOSを出している状況をそのままにしていると、今後、元気に生活したり、働いたりできなくなる可能性もあります。

も健康で生活しましょう。特定保健指導の案内を受け取られた方は、ぜひ参加してください。そして、無理のない範囲で、少しずつでも生活習慣改善に取り組みましょう。初めて参加するときは、勇気がいるかもしれませんが、ですが、健康で充実した生活を送るためにも、仲間と一緒に第一歩を踏み出してみませんか。

【問い合わせ先】健康介護支援課 52・9282

健診結果説明会

国保の特定健診を受診した方（年度末年齢74歳までの方）を対象に、健診結果説明会を開催します。これは、健診結果を理解し生活改善を促すために実施するものです。平成26年度は3会場で7回開催し、157人の参加がありました。対象者には案内文書を送付しますので、ぜひご参加ください。

内容

- ★生活習慣病と検査数値について
- ★食事のはなし
～食事を見直し身体メンテナンス～
- ★運動のはなし&実技
～楽しく消費カロリーアップ～

問い合わせ先

市民保険課保険班 53-3115

実施日	会場
12月 2日 (水)	プラザ八王子
12月15日 (火)	保健福祉センター香北
12月17日 (木)	プラザ八王子
3月 4日 (金)	保健福祉センター香北
3月16日 (水)	プラザ八王子

元気な体で 人生を楽しもう